

建設水道常任委員会記録

令和元年10月7日(月)午前10時00分～午前10時28分(9階908会議室)

○出席委員(8名)

委員長	梅津 一匡
副委員長	根本 雅昭
委員	丹治 誠
委員	石原 洋三郎
委員	小熊 省三
委員	黒沢 仁
委員	渡辺 敏彦
委員	真田 広志

○欠席委員(なし)

○案件

- 1 所管事務調査について
- 2 その他

午前10時00分 開 議

(梅津一匡委員長) ただいまから建設水道常任委員会を開きます。

所管事務調査についてを議題といたします。

本市議会においては、議会基本条例の3本柱の一つとして、政策立案や政策提言を積極的に行う議会を掲げており、これらに基づき、これまでの常任委員会においては所管事務調査を行い、市長へ提言を行ってまいりました。そこで、本委員会におきましても、これまで同様、所管事務調査を行ってまいりたいと思いますので、委員の皆様のご協力をお願いいたしたいと思います。

それでは、所管事務調査の流れについて、お手元に配付の資料1をごらんください。これまで取り組んできました所管事務調査のスケジュールを参考に、2年間の任期の中で2つの調査に取り組む場合の1つ目の調査の流れについて、あくまでも参考ではありますが、資料を作成させていただきました。主な流れといたしましては、これは14回くらいを想定しての流れでございますけれども、第1回、第1回というのは所管事務調査についてというところで、本日行っている委員会でございます。それ以降、当局説明の実施について等々進めてまいりながら、おおむね、これは翌年3月に委員長報告というふうになっていますが、今回の場合、改選後の委員会もかわってのスタートの委員会調査でござ

いますので、所管事務調査でございますので、6月に委員長報告ができればいいのかなというふうに正副のところでは考えているところでございます。

それと、つけ加えまして、この後ご協議いただきます調査のテーマによっては、調査の手法や調査の流れも変わってくるのが想定されますので、2年間で1つのテーマについてじっくりと調査を進めていく場合や、1つ目の調査の委員長報告を9月に行う場合なども想定をされますので、スケジュール感も含めまして、テーマの協議を行ってまいりたいと思います。

それでは、早速ですが、所管事務調査についての協議に入ってまいりたいと思います。今回は、調査テーマとして取り上げたい内容や調査項目、調査の手法などについて委員の皆様同士で自由に協議していただき、調査テーマを決定していきたいと考えております。

それでは、調査テーマについて自由にご意見をお述べいただきたいと思います。

【この間自由討議】

(梅津一匡委員長) それでは、皆様のご協議の結果、現時点での調査テーマとしましては、道路の維持管理と、2点目としては一応水の環境、下水の、汚水処理の関係というような、この2つを候補と、ひとまず今の段階では、したいと思います。

今回の2つのテーマについては、やはり市民を巻き込んだ取り組みが必要なのではないかというご意見であったりとか、当局に対してプレッシャーをかける意味でも必要なのではないかというようなご意見があったところでございました。また、調査の手法については、市民の方との意見交換であったりとかというようなお話も議論の中にはあったと思います。

それでは、皆さんからいただきましたご意見をもとに、正副委員長手元で整理をさせていただきまして、次回の委員会で再度協議をさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(梅津一匡委員長) ご異議ございませんので、そのように進めさせていただきます。

この協議について、このほかご意見はございますか。

(小熊省三委員) 済みません。決まった方向であれなのですけれども、汚染水のほうは平成22年度に所管事務調査でやったのですよね。道路のほうは、そんなことはやって……

(梅津一匡委員長) 道路は、ここ数年はございません。

(小熊省三委員) わかりました。

(梅津一匡委員長) ほかがございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(梅津一匡委員長) なければ、以上で所管事務調査についてを終了といたします。

そのほか委員の皆さんのほうから何かございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(梅津一匡委員長) それでは、次回の委員会につきましては10月23日水曜日午前10時から908会議室に

て開催いたしますので、よろしく願いいたします。

以上で本日の建設水道常任委員会を閉会といたします。

午前10時28分 散 会

建設水道常任委員長

梅 津 一 匡